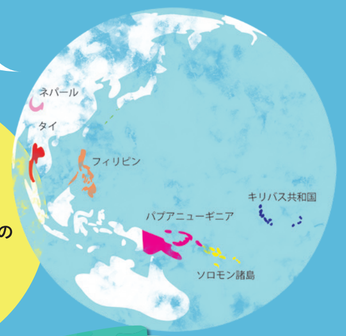
海外で！

現地の人たちを中心に、
環境保全と経済的自立への
取り組みが着実に
進行しています。



ソロモン諸島

熱帯雨林保全

特定非営利活動法人
パシフィックガーデン

職業訓練校では、熱意ある若者たちが巣立ちました。試作を重ねたカカオチョコレートは、いよいよ商品化へ。

2002～2021年度のおもな実績
- 緑化整備面積　20,000㎡
- 職業訓練校の卒業生数　365名

支援金額 7,961,000 円
職業訓練校の卒業生 **131名**

今年はコロナなどの影響によりソロモン諸島での活動制限が余儀なくされました。
継続の力で新たなチャレンジをしています。
応援よろしくお願いいたします。

職業訓練校の生徒さん

ネパール

野口健 ヒマラヤに森をつくろう

特定非営利活動法人
ピーク・エイド

これまで植林したマツやモミは、80％を超える活着率を達成。新しい苗木もすくすくと育っています。

2016～2021年度のおもな実績
- 苗木の育成・植林　のべ81,000本

支援金額 4,622,358 円
植林した苗木の管理 **30,000本**

皆さまのご支援のもと、
サマ村では目標の5万本の苗を育成できました。
今年からは、新たにエベレスト街道での
森林プロジェクトもスタートします！

写真左より ビヘーム・ラジャ・ライさん
アン・リタ・シェルパさん、
野口 健さん、パサン・ダワ・シェルパさん

キリバス共和国

南太平洋諸国支援

特定非営利活動法人 国際マングローブ生態系協会(ISME)

2004～2021年度のおもな実績
- マングローブの植林　160,120本
- 植林の参加者数　1,891名

支援金額 687,778 円
マングローブの植林 **11,550本**

毛塚 みおさん　大城 のぞみさん　金城 あけみさん

コロナで雇用機会が
失われた若者たちにお願いし、
海岸侵食を軽減するための
マングローブ植林を
続けています！

パプアニューギニア

熱帯雨林保全

公益財団法人 オイスカ

2002～2021年度のおもな実績
- カカオ苗の支援・植林　63,693本
- 女性エンパワーメント　394名

支援金額 5,788,118 円
お米の収穫 **1,862kg**

ご支援ありがとうございます。
今年も現地の農民の方々と一緒にかけがえのない熱帯雨林を守る活動を続けていきます。

荏原 美知勝さん

地元住民の経済的な自立を促すため、女性エンパワーメント研修にも力を入れています。

基金の設立当初から支援を続けているパプアニューギニアでのプロジェクトです。2021年度は、さまざまな制限がある状況でしたが、着実に成果を残すことができました。女性の活躍をめざした研修プログラムでは、ピーナッツ加工研修やバンづくり教室にたくさんの方々にご参加いただき、技術の習得に貢献できました。ガウリム村で実施した有機稲作栽培には、村長の推薦を受けた11名の青年が参加し、天候に恵まれたこともあり1,862kgのお米を収穫できました。ほかにも定置有機農法を定着させるために、栽培しているタロイモを害虫から守るための調査を実施。水稲栽培や浅植えという試みを行い、期待できそうな結果を出せています。

フィリピン

異常気象に負けない森づくり

公益財団法人 オイスカ

草刈りやツル刈りによって、植林した苗木が元気に生育。生物多様性調査では、絶滅危惧種を含む143種を確認できました。

2016～2021年度のおもな実績
- 苗木の育苗・植林　のべ87,368本
- 啓発活動参加者数　1,673名

支援金額 6,461,026 円
植林した苗木の生存率 **90％**

ご支援をいただき、ありがとうございます。
おかげさまで、地元に育つ種類の木を植えることで、
森林火災などから森を守る活動ができています。

プロジェクトマネージャー の
マリオ・ロペスさん(右から2人目)と現地ボランティアの皆さま

タイ

東洋ミツバチと一緒に森をつくる

特定非営利活動法人
草の根国際協力研修プログラム
(GONGOVA)

リモートによるコミュニケーションが機能し、すべての目標を達成。収穫したハチミツは、720mLボトルで1,000本分に。

2018～2021年度のおもな実績
- 養蜂箱の製作　210個
- 養蜂研修の参加者数　85名

支援金額 2,935,000 円
養蜂箱の製作 **50箱**

プロジェクト **完了!**
ご支援ありがとうございました。

2021年度、
村人は720mL（瓶換算で1,000本分）の
ハチミツを採取することができました。
会員の皆さまのお力添えに
深く感謝申し上げます。

現地ボランティアの皆さま

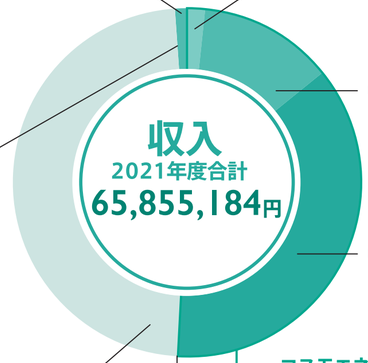
現地の若者たちが大活躍。日本人が渡航できないなか、計画を上回る数のマングローブを植林できました。

地球温暖化に起因する海面上昇から、海岸線の侵食を防ぐプロジェクトです。2021年度は、キリバス政府による入国規制の影響で、残念ながら日本人の専門家は渡航することができませんでした。そんな頭を悩ます状況でしたが、現地の若者を新たに採用することで困難を乗り越えることができたのです。5月には、彼らだけでマングローブの種を採取。さらに空港から市街地への道路「アナナウコーズウェイ」周辺をはじめとした海岸線には、当初の計画を上回る数の苗木を植えることに成功しています。現地キリバスではコロナ禍の影響で仕事を失う人が増えているなか、わずかではありますが雇用創出にも貢献できています。

※記載している内容は活動の一部です。皆さまよりご寄付いただいた支援金は、上記以外のさまざまな活動にも利用しております。※参加型プログラムに関しては、適切な感染対策を講じたうえで実施しております。

収支報告

収入の部



カーライフスクエアアプリポイント
615,000円
アプリご利用のお客さまによるキャッシュバックポイントのご寄付(500ポイント単位)

コスモでんき グリーン契約者
69,000円
コスモでんきグリーンご契約により、コスモ石油マーケティング㈱がご契約者お一人当たり500円の寄付金を拠出

エコカード会員拠出金
31,689,500円
エコカード会員さまによる年間500円のご寄付

① ECOバッテリー売上一部
㈱コスモトレードアンドサービス拠出金
1,137,990円

環境配慮型バッテリーの売上1個につき10円を寄付しています。

※コスモECO.Rスタンダードは一部商品を除き1個あたり50円

② プラチナユーザー募金
コスモエネルギーホールディングス(株)拠出金
8,205,000円

③ カード売上一部
コスモ石油マーケティング(株)拠出金
24,137,683円

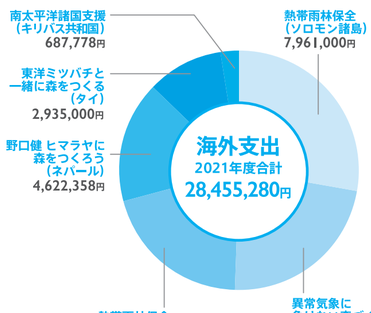
給油や洗車によるカードご利用金額の一部を寄付しています。

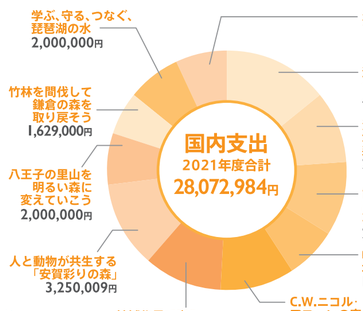
コスモエネルギーグループからの拠出金
33,480,673円
①+②+③

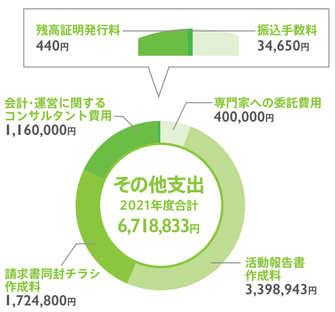
預金利息 1,011円

収入の部 2021年度合計
65,855,184円

支出の部







海外支出小計 28,455,280円 ＋ 国内支出小計 28,072,984円 ＋ その他支出小計 6,718,833円 ＝

支出の部2021年度合計
63,247,097円

COSMOエコ基金
理事長

ルゾンカ 典子

理事長あいさつ

2022年度よりCOSMOエコ基金の理事長として着任致しました、ルゾンカ典子と申します。

まずは、新型コロナウイルス等の感染症に影響を受けられた方々、近年各地で増加している自然災害の被害にあわれた方々へ、心よりお見舞い申し上げます。

さて、当基金は設立から20周年を迎え、この節目の年に「コスモ石油エコカード基金」から「COSMOエコ基金」へ名称を一新致しました。20年もの長い間、継続して皆さまより温かいご支援を頂いておりますこと、この場をお借りして深く御礼申し上げます。

2021年度は、2015年に採択されたパリ協定の「1.5度目標」が事実上「世界共通の目標」になり、脱炭素に向け、迅速な取り組みの必要性を改めて確認致しました。

我々コスモエネルギーグループでは、事業活動から排出される直接的な温室効果ガスの排出削減だけではなく、風力発電事業を中心とした再エネ事業の強化を進めており、次世代エネルギーの開発を推進するなど、一企業としても目標へ確実に進めるための施策を行っています。

また、気候変動に加え、「生態系を保護し回復する」ことが2050年の生物多様性の包括的な世界目標として挙げられていますが、当基金では兼ねてより「生態系の回復・保全」を活動テーマとして取り組んでおります。今後も変わらず活動を着実に推進していくと共に、パートナー団体のみならず、多様なパートナーシップを構築しながら、地球と人に配慮した脱炭素志向の開かれた地域循環社会を目指し、皆さまと共に歩んでまいりたいと考えております。

今後とも当基金を宜しくお願いいたします。

COSMOエコ基金評議員
サステイナブル経営総合研究所　所長

多田 博之

評議員メッセージ

従来のコロナ禍に加え戦争が勃発し、さらには大型台風や洪水、熱波の被害に日本のみならず全世界がさらされています。これらは気候危機の顕在化に他なりません。今後更なる深刻化が予想され、生物多様性の危機も進行し、私たちの住む地球環境は急激に劣化が進んでいます。そうした中、SDGsは人々の行動変容を強く求めていますが、それは簡単なことではありません。COSMOエコ基金は誰もがワンコインで参加できる手軽さが特徴であり、私たちがライフスタイルを変える入口になるものです。多くの方々の参加を期待すると共に、基金のさらなる発展、進化を願っています。